



平成 28 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 エバラ食品工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮崎 遵
(コード番号: 2819 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 高井 孝佳
(TEL. 045-226-0107)

特別損失の計上及び個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり個別決算において特別損失（関係会社株式評価損）を計上するとともに、平成 27 年 5 月 15 日に公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の個別業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（関係会社株式評価損）の計上及びその内容

当社の連結子会社である荏原食品（上海）有限公司は、中国国内において業務用を中心とした製品の製造販売により事業を展開し、堅調に事業規模を拡大してまいりました。しかし、近年の同社を取り巻く事業環境の変化もあり、既存顧客の需要減等により収益性が低下いたしました。このような状況を踏まえ、長期的な計画を見直した結果、新規顧客の獲得等の対策により販売量は増加傾向にあるものの、同社株式の実質価額の回復には相当の期間を要すると判断したことから、同社株式の減損処理を行い、関係会社株式評価損として 5 億 38 百万円を特別損失に計上いたしました。

なお、上記の関係会社株式評価損は、個別決算において計上されるものであり、連結財務諸表上では消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 個別業績予想の修正

(1) 平成 28 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	44,418	1,524	795	76.38
今回修正予想 (B)	44,059	1,702	490	47.11
増 減 額 (B-A)	△358	178	△304	—
増 減 率 (%)	△0.8	11.7	△38.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	42,916	1,550	770	81.11

(2) 修正の理由

売上面については、『プチッと鍋』がほぼ計画どおりに売上を伸ばしたものの、鍋物調味料の最盛期である第3四半期に気温が高い日が続き、鍋物調味料群の既存商品が苦戦を強いられました。利益面については、継続的に取り組んでいるコスト削減活動が奏功したこともあり、経常利益は増益の見込みであります。しかし、「1. 特別損失（関係会社株式評価損）の計上及びその内容」に記載のとおり、関係会社株式評価損を特別損失に計上したことで、当期純利益は減少いたしました。

(注意事項)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上